

小中学校の教育環境の改善・向上に関する有識者会議の開催目的

本市では、小中学校における教育環境の整備として、学校の適正規模化、学級増対策、学校施設の老朽化対策・機能向上・異常高温対策、ICT 学習環境の基盤整備、35 人学級編制の実施といった取り組みを進めてきている。

しかし、学校教育を取り巻く昨今の情勢は、人口減少及び少子化のさらなる進行、情報化の加速度的な進展、感染症対策、国による学級編制基準の見直しといったさまざまな変化が生じており、今後の教育環境をさらに改善・向上させていくためには、これらの点を踏まえた検討が欠かせない。

そこで、専門的見地や保護者・地域の視点など、幅広い意見を反映してこれからの取り組みを進めていくために、令和 4 年 12 月までをめぐりに当有識者会議を 4～5 回程度開催し、意見の取りまとめを行う。